

令和6年度「地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究」成果報告書

地域生活支援拠点 愛光園

事業内容

事業内容	
4月	
5月	
6月	6月13日(木)14:00~15:30 場所:湯沢市役所 第1回 湯沢雄勝連絡会
7月	7月20日(土)12:00~16:00 場所:湯沢グランドホテル ①ゆざわおがちeスポーツフェスタ2024
8月	
9月	9月14日(土)13:00~16:00 場所:地域生活支援拠点 愛光園 ②ゆざわまるっとマルシェ
10月	
11月	11月17日(日)13:00~15:30 場所:湯沢市文化交流センター ③ゆざわおがち防災フェスティバル
12月	
1月	1月19日(日)10:30~14:45 場所:湯沢市文化交流センター ④ゆざわおがちNEWスポーツフェスタ 1月27日(月)9:00~10:40 場所:湯沢市役所 第2回 湯沢雄勝連絡会
2月	
3月	

事業内容の説明

①ゆざわおがちeスポーツフェスタ2024

- ・eスポーツをキーワードとして、様々な人を結びつける地域共生社会を実現。
- ・誰もがeスポーツを体験できるように、ソフト・ハード面での工夫や配慮を行い、自分らしくやりがいをもって社会参加できる場の創出。

②ゆざわまるっとマルシェ

- ・愛光園の利用者と来場者や地域住民との交流を通じて相互理解を深める。
- ・愛光園秋まつりと合同開催し、誰もが交流できる地域共生型による多世代交流の場として事業を開催。

③ゆざわおがち防災フェスティバル

- ・近年、地震や豪雨、台風など様々な自然災害が発生しており、防災の取組は地域の重要な課題である。そのため、出展企業や官民協力のもと、子どもから大人まで楽しく防災及び備災の知識を学び、自然災害への意識高揚を図る。

④ゆざわおがちNEWスポーツフェスタ

- ・NEWスポーツの体験を通じて地域間の交流を深めるとともに、寒い時期でも幅広い世代が気軽に楽しめるNEWスポーツに親しむ。

○成果と▲課題(事業内容、関係機関との連携等について)

○成果

- ・行政機関(秋田県生涯学習センター、湯沢市役所、羽後町役場、東成瀬村教育委員会、湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部、湯沢警察署、自衛隊)、市商工会、学校関係(小中高校、特別支援学校)、児童関係、福祉関係(市社会福祉協議会、雄勝調剤薬局)、NPO法人、民間企業(湯沢グランドホテル、eSocial Cue株式会社、デジナレ情報学研究所、株式会社フォラックス教育、エスビープランニング、ネイルコンシェルジュ、ミドリ安全株式会社など)、スポーツ団体(こまちハート・オブ・ゴールド、山本地域スポーツクラブ、秋田県キンボールスポーツ連盟)など、湯沢雄勝圏域や圏域外の関係機関等の協力のもと、事業を開催することができた。
- ・コロナ禍から脱却し、年齢、性別、障がいの有無に関わらず、幅広い世代からの参加があり、各イベントを通じて楽しんでいただくことができた。
- ・市広報や新聞折込、公共放送を通じて、イベントを周知することができた。

▲課題

- ・屋外イベントにおける雨天時対策。(雨天時、室内開催は難しいイベントもあった)
- ・モデル事業を終了後、障がい者の学びの場をいかに継続して実践していくのか。

今後に向けて

- ・生涯学習活動への参加が少ない地域住民が、講座やイベントに誰でも参加しやすいように事業内容を企画・運営していく。
- ・地域の特性を生かした体験の機会を充実し、地域と障がい者の方々との交流を図りつつ、障がい者の学び場を支援していく。
- ・施設の強み(カフェふれんどり)を活用し、学びたいときに集える環境づくりに取り組む。